

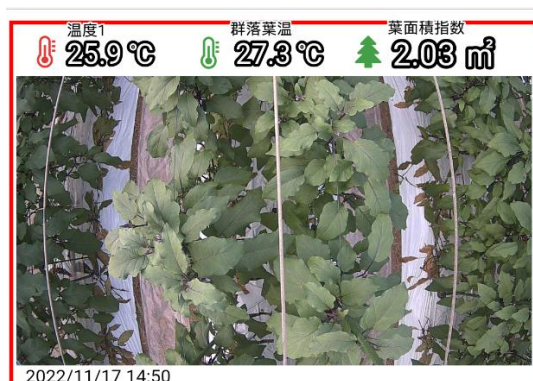
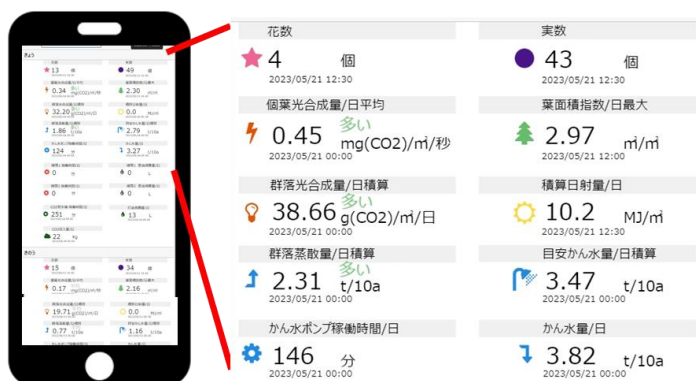
ナス、ニラの生理生態情報の見える化 (B11、B12)

(高知農技セ)五藤雄大、和田絵理子、溝渕啓介、山崎浩実、
澁谷和子、下元満喜、細川卓也

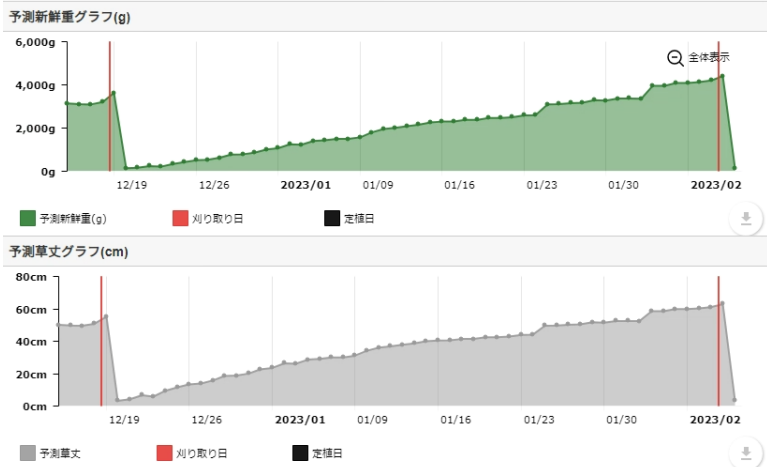
研究概要

高知大学と共同でハウス環境データおよび画像データからナス、ニラにおける光合成、蒸散量、葉面積などの生理生態情報を出力するAIエンジンを開発し、IoPクラウド (SAWACHI)に実装した。

また、SAWACHIに収集される環境データ、機器稼働データ、生理生態情報を農家にわかりやすく一元的に表示できる画面を作成した。



さらに、ニラでは定植日、刈り取り日、環境データから、現在の草丈と新鮮重を予測するAIを開発しSAWACHIに実装した。



今後の展開

- ・ナス、ニラの生理生態AIエンジンの精度向上。
- ・生理生態情報の可視化をピーマン、キュウリなど他品目へ展開。
- ・光合成シミュレーション、環境の最適化など生産力向上のための「使える化」技術の検討。